

卒論 (仮)

高校野球過密スケジュール問題 阪神タイガース 死のロード問題

高校野球

- 全国高校野球選手権大会のスケジュールが過密
- 3回戦以降は中二日あれば良いほう
- 今年から準決勝と決勝の間に一日休養日が置かれたが不十分
- プロの投手で、中4日あってもコンディション不良の場合あり
- 開催コストをなるべくかけず、選手の負担を減らせる、ゆとりあるスケジュール

参考 大会側の出場校への補助

- 交通費全額支給
本州、九州、四国は新幹線や特急 北海道、沖縄は飛行機
離島は船
- 滞在費補助
抽選日からその学校の最終試合日まで、1日一人4000円

上記は1校20人まで

第101回全国高等学校野球選手権大会 開催要項より

死のロード問題

- 阪神タイガースの本拠地は阪神甲子園球場
- 8月中は全国高校野球選手権大会開催のため、本拠地でゲームが組めない
- セリーグ各球団の主催試合は62～63試合（2019年シーズン）
- タイガースの場合、8月の6試合が京セラでの開催になる
- 8月のビジターゲームが増える

- 高校野球の休養日が増えれば、本拠地開催が可能ではないか